

greenworks®

VUG303(工具本体)

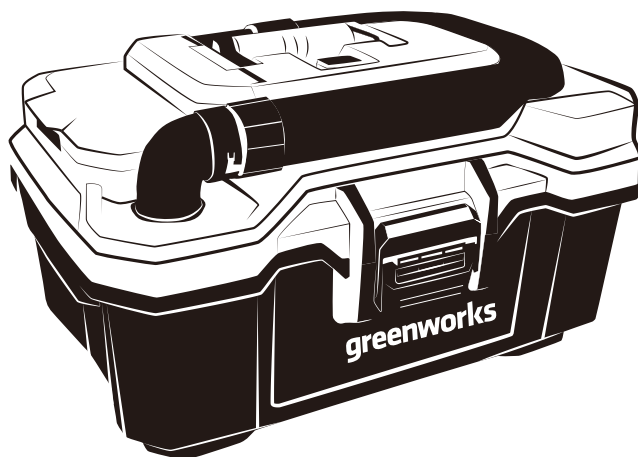
取扱説明書

24V充電式乾湿両用バキュームクリーナー

この度は、24V充電式乾湿両用バキュームクリーナーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。


ご使用前にこの「**取扱説明書**」をよくお読みになり、正しくお使いください。


本書は、お読みなった後も大切に保管してください。



1. コードレス工具の安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止する為に、必ずお守りいただきたいことを説明しています。安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

 **警告** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

警告

- **専用の充電器やバッテリーを使用してください。**
記載されている指定の充電器やバッテリーを使用してください。
指定外のバッテリーを使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼすおそれがあります。
- **バッテリーの端子間を短絡（ショート）させないでください。**
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などのおそれがあります。
- **バッテリーの内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂などのおそれがあります。
- **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - ・工具本体やバッテリーは、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。
感電や発煙のおそれがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - ・可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある場所での使用・充電・保管をしないでください。
発火や火災のおそれがあります。
- **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。
また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入るおそれがあります。
- **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを使用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

警告

- 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを工具本体から取り外してください。
 - ・使用しない、または準備・調整・保守・点検・修理する場合。
 - ・付属品や別売品を取り付け、交換する場合。
 - ・その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- 不意な始動は避けてください。
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- 指定の付属品や別売品を使用してください。
この取扱説明書に記載されている指定の付属品や別売品を使用してください。
事故やけがの原因になります。
- バッテリーを火の中に投入しないでください。
破裂して、有害物質が出るおそれがあります。

注意

- 作業場は、いつもきれいに保ってください。
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - ・安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる場所に保管してください。
事故の原因になります。
 - ・工具本体やバッテリーの温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の内車など）に保管しないでください。
バッテリー劣化の原因になり、発煙・発火のおそれがあります。
- 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。
能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙・発火のおそれがあります。

注意

●作業に合ったコードレス工具を使用してください。

- ・小形のコードレス工具や別売品は、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
- ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。

●きちんとした服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。

●無理な姿勢で作業しないでください。

- ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。

●コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
- ・付属品や先端工具の取り付け・取り外しは、取扱説明書に従ってください。
- ・グリップ部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスが付かないようにしてください。けがの原因になります。

●油断しないで十分注意して作業をしてください。

- ・コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの原因になります。
- ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

●損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、または所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他作業に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- ・スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。

●コードレス工具の修理は、専門業者に依頼してください。

- ・専門業者以外の方は、工具本体やバッテリーの分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
- ・コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ・本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

2. 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式バキュームクリーナーについて、次に述べる注意事項を守ってください。

警告

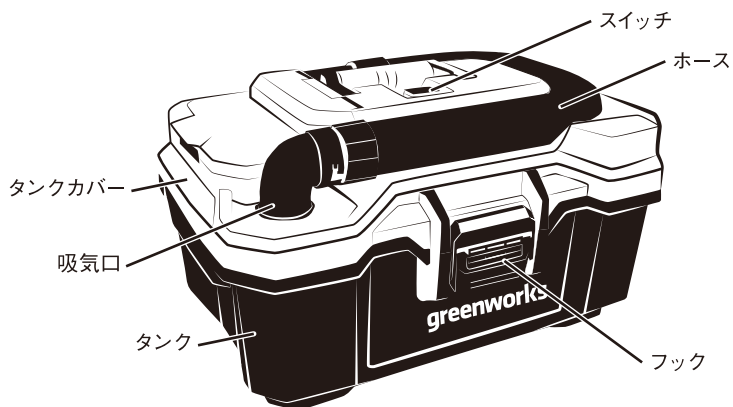
- 以下のものは吸い込まないでください。
 - ・引火性物質（灯油、ガソリン、ベンジン、シンナーなど）、爆発性物質（ニトログリセリンなど）、発火性物質（アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛、赤リン、黄リン、セルロイドなど）
 - ・作業時に発生する火花、火のついたたばこの吸い殻や高温のもの
 - ・鋭利なもの（ガラス、刃物、木片、金属、石、釘など）
 - ・セメントやトナーなどの固化するもの
 - ・金属粉やカーボンなどの導電性の粉塵
 - ・除湿剤や大量の粉塵
 - ・洗剤や薬品などの発泡性のあるもの
 - ・アスベストなどの人体に有害な物質や、中毒症状を起こす物質
- 作業時は保護メガネ、防塵マスクなどの保護具を着用してください。
- 本製品の吸込口、吸気口、排気口をふさいだ状態で使用しないでください。
- 本製品を倒したり、横倒しの状態で使用しないでください。
- フィルターは正しくセットして使用してください。
- 作業前に本製品にひび、変形、破損がないか十分に点検し、正常に動作するか確認してから作業を行ってください。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、本製品に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音がしたりしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止してください。
- 工具体体の端子部（バッテリー取り付け部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - ・使用前に、端子部に切りくずやほこりがたまっていないことを確認してください。
 - ・作業中に、本体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。短絡（ショート）して、発煙・発火のおそれがあります。

注意

- 火気に近づけないでください。
- バッテリーは、確実に取り付けてください。
- 本製品を踏み台にしたり、座ったりしないでください。
- 本製品を作業台として使わないでください。

3. 各部の名称

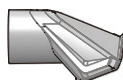
工具本体:1台



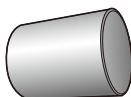
付属品



隙間用ノズル 1個



床用ノズル 1個



ホースアダプター 1個

4. 仕様

●工具本体

品番	VUG303	
モーター	直流モーター	
給水量	タンク容量	11L
	吸水量	8L
最大風量	1.5m ³ /min	
最大真空度	7kpa	
吸込仕事率	80W	
電池電圧	24V	
使用可能バッテリー	BAG708 / BAG709	
寸法	縦496×横326×高さ273mm (工具本体のみ)	
質量	約5.24kg (工具本体のみ)	

1回の充電で可能な作業量について

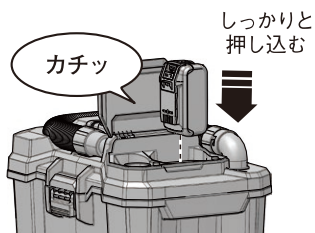
作業可能な時間の目安は、下記のとおりです。
(作業可能時間は作業環境、バッテリーの状態などによって異なります。)

バッテリー品番	作業時間
BAG708	約10分
BAG709	約20分

5. バッテリーの取り付け・取り外し

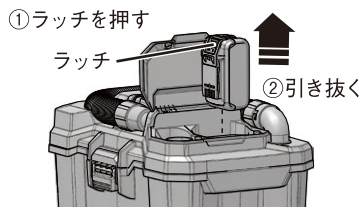
●取り付けるとき

バッテリーを取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。



●取り外すとき

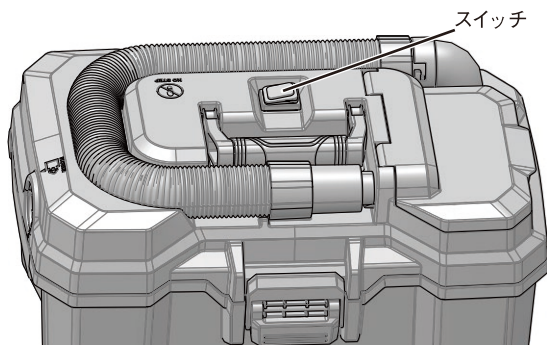
バッテリーを工具体から取り外すときは、ラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



6. スイッチについて

スイッチを入れると、本製品が起動します。

吸水作業、ブロウ作業についても、スイッチを入れるだけで作業できます。

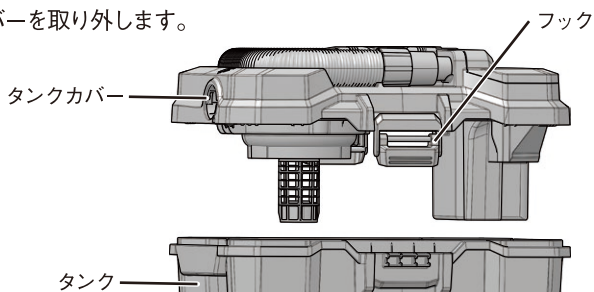


7. フィルターの取り付け・取り外し

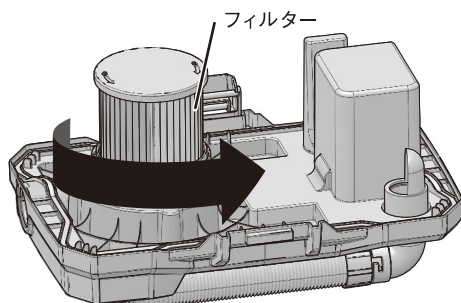


- フィルターの取り付け、取り外しの際は、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。
- フィルターの取り付け、取り外しは確実に行ってください。

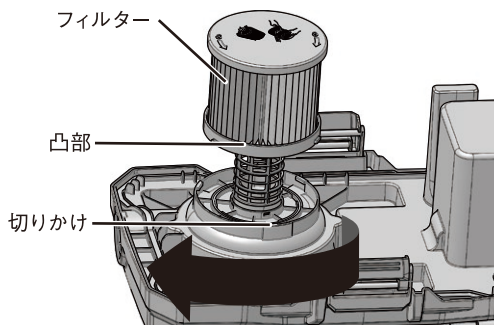
① フックを外した後、タンクカバーを取り外します。



② タンクカバーを逆さまにして、フィルターを反時計回りに回し、引き抜きます。



③ フィルターの凸部と、タンクカバーの切りかけを合わせ、時計回りに回して固定します。



8. 使用方法

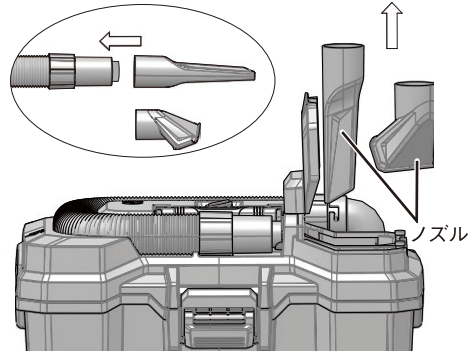
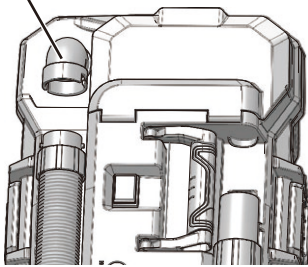
⚠ 警告

- 本製品を踏み台にしたり、座ったりしないでください。
- バッテリー取り付け部に粉じんやほこり、水などの液体がついている場合は、きれいに拭き取ってください。
- 吸水作業時に、泡や石けん水などは吸い込まないでください。
- ブロワ作業時に、泥水などを吹き飛ばさないでください。
- 風下からブロワ作業をしないでください。
- ブロワ作業時は、常に保護メガネや防じんマスクを着用してください。

【吸気作業】

- ①吸気口にホースを差し込み、時計回りに回して取り付けます。
- ②ホースの先端に付属のノズルを取り付けます。
- ③スイッチを入れ、吸気作業を行います。

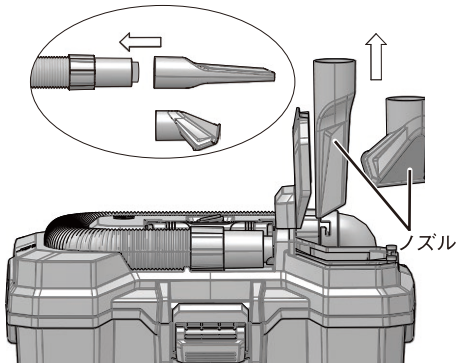
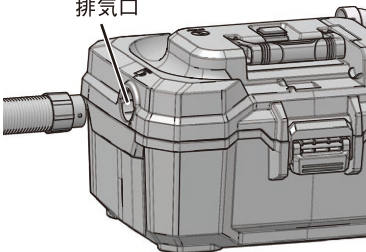
吸気口



【ブロワ作業】

- ①排気口にホースを差し込み、時計回りに回して取り付けます。
- ②ホースの先端に付属のノズルを取り付けます。
- ③スイッチを入れ、ブロワ作業を行います。

排気口



9. ごみの捨て方

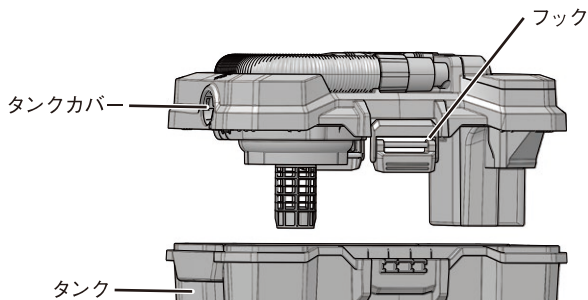
⚠ 警告

- ごみを捨てる際は粉じんが舞い上がりますので、必ず防じんマスクや保護メガネを着用してください。
- ごみを捨てる際は必ずスイッチを切り、バッテリーを取り外してください。

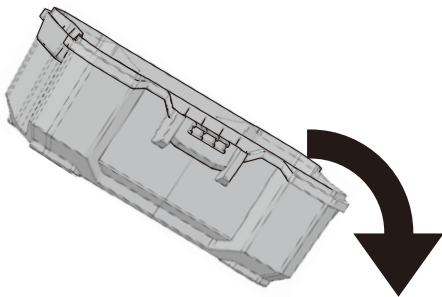
⚠ 注意

- タンクなどに強い衝撃を与えないでください。
- 本製品を使用後は必ずごみを捨て、本製品を清潔に保ってください。
- タンクのごみを捨てる際は、フックを持たないでください。

①フックを外し、タンクカバーを取り外します。



②タンク内のごみを捨てます。



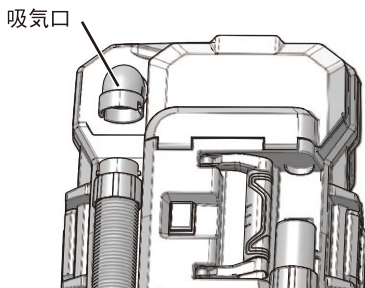
10. 電動製品との接続

他の電動製品と接続することで、作業中に舞い上がる粉じんなどを軽減することができます。

⚠ 警告

- 金属の研削、切断作業など、火花が発生する作業には使用しないでください。
- 本製品を電動製品に接続する際は必ず本製品のスイッチを切り、バッテリーを取り外した状態で接続してください。

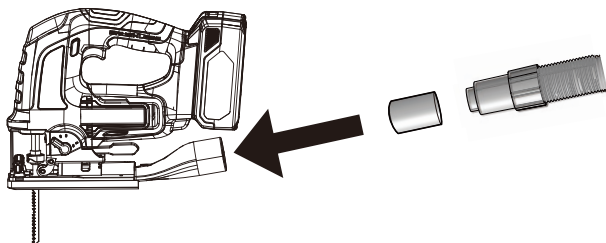
① 吸気口にホースを差し込み、時計回りに回して取り付けます。



② ホースの先端にホースアダプターを接続し、電動製品の排出口に接続します。

※ホースアダプターにはホース先端に差し込める向きがあります。

取り付けできない場合は、ホースアダプターの向きを変えてください。



③ スイッチを入れて吸気作業を行いながら、接続した電動工具を使用します。

【対応電動製品】 greenworks 24Vシリーズ

- ・JSD401 24V充電式ジグソー
- ・CRD401 24V充電式丸のこ

11. 保護機能について

本製品を使用中、下記の状態になるとモーターが自動停止しますが、これは保護機能によるものであり、故障ではありません。

- **本製品およびバッテリーの温度が高温になると、モーターが自動停止します。**
 - ・使用を中断して本製品よりバッテリーを取り外し、冷ましてください。
 - ・バッテリーを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。
- **バッテリーの容量が少なくなると、モーターが自動停止します。**
 - ・本製品からバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
- **本製品が過負荷状態になると、モーターが自動停止します。**
 - ・いったんスイッチを放して本製品よりバッテリーを取り外した後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば、再びご使用いただけます。

12. 保守・点検について

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品からバッテリーを取り外してください。
バッテリーを本製品に取り付けたまま行くと、事故の原因になります。

●本製品のお手入れ

- ・各部部品の取り付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
- ・定期的にタンクカバー、タンク、フィルターなど取り外せる箇所を取り外して丁寧に掃除してください。
- ・本製品が汚れたときは、石けん水に浸した布を良く絞ってから拭いてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類は、プラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。
- ・タンクカバーの水洗いは絶対にしないでください。

●フィルターのお手入れ

- ・フィルターは、取り外してから掃除してください。
- ・月に一回程度はフィルターの水洗いを行い、粉じんを除去してください。
- ・フィルターは消耗品です。
掃除しても目詰まりが解消されない場合や、使用前に小さな穴を見つけた場合は、新しいフィルターに交換してからお使いください。

●端子部の点検

- ・本製品やバッテリーの端子部に、切りくずやほこりがたまっていないか点検してください。

●保管について

- ・作業後は温度が50℃未満の、子供の手の届かない、乾燥した場所に保管してください。
※子供の手の届く場所や、簡単に持ち出せる場所には保管しないでください。
※雨水のかかる屋外や、湿度の多い場所には保管しないでください。
※急激に温度が変化する場所や、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
※引火や爆発のおそれがある、揮発性物質の置いてある場所には保管しないでください。

株式会社 **プロト**

〒675-1201 兵庫県加古川市八幡町宗佐1440



お客様
相談窓口

0570-033-634

平日 AM10:00~PM5:00

IP電話からは **050-3503-6345**